

お子さまの歯の健康を守るために

～幼稚園・学校と家庭で育む子供の歯の健康～

行方市教育委員会

毎日を元気に生活するためには、健康な歯を維持することが大切です。しかし、本市の虫歯率は高く、虫歯の治療率は低い現状が見られます。お子さまの健やかな成長を支えるために、次の内容をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

虫歯の主な原因は、奥歯や新しく生えた歯で、磨き残しができることです。お子さまの年齢によって仕上げ磨きをおこないましょう。

歯磨きの役割

プラークを落とせば、虫歯や歯周病を防げます！

- ① 汚れを落とす
- ② 汚れを付きにくくする
- ③ 歯の白さを保つ
- ④ 口臭を防ぐ

奥歯の永久歯(第一大臼歯)が自分でみがけるようになる

8～10歳頃までは、仕上げ磨きが必要です

資料：日本学校歯科医会「歯肉炎予防大作戦」



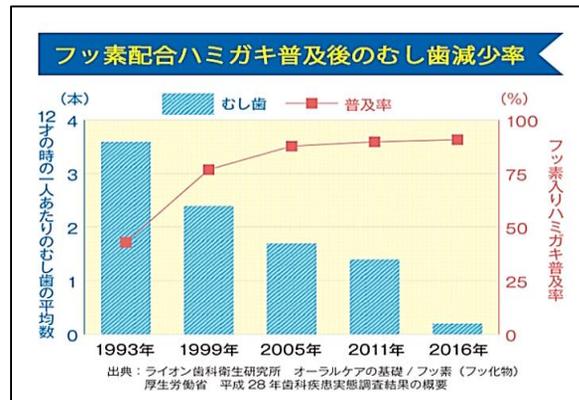
できるだけフッ化物の配合されている歯磨き剤を利用することをおすすめします

フッ化物による虫歯予防

- ① 歯を丈夫にする
- ② 虫歯になりかかった歯の表面を修復し、虫歯の進行を抑える
- ③ 虫歯菌の活動を抑制する



資料：公益財団法人 8020推進財 <https://www.8020zaidan.or.jp/>



健康な歯を守るための学校の役割と家庭の役割

家庭

- ・食後の歯磨き
- ・仕上げ磨き
- ・虫歯の治療
- ・望ましい生活習慣



- ・給食後の歯磨き
- ・歯の検査
- ・ブラッシング指導

幼稚園
学校

